

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

NO.	3	地方公共 団体名	北海道石狩市	消防団名	石狩消防団
担当課	石狩消防署総務課		連絡先	Tel 0133-74-7112 E-mail i- somu@ishikarihokubu.jp	
事業名	大規模野火火災合同訓練				
事業詳細	<p>○ 事業の目的・必要性</p> <p>【事業の目的】</p> <p>石狩市では、市内の複数の分団が集結して対応する大規模火災を想定しながらの総合的な応援・受援訓練を石狩市の地理的要件と資機材保有数の都合上実施できない状況である。そこで今回の事業では、訓練用の資機材を整備することで、各地区の災害対応力を維持しつつ、出勤から火災防御に携わるまでの総合的な対応訓練を実施し、地域の災害対応力を向上させることを目的に本事業を企画した。</p> <p>【必要性】</p> <p>石狩市は南北に約 70 kmの細長い形状をしているため、北側2村と合併した 17 年前から現在まで市内の複数の分団連携訓練が実施できない状況であった。また、石狩市では過去5年間で野火火災や山林火災が 35 件発生しており、その件数は徐々に増加傾向となっていることから、この機会に総合的な訓練を実施することをもって、野火火災に対する火災防御方法を総合的に習得すること、市内の複数の分団が実施する連携訓練を今後も容易に実施するため、石狩消防団専用かつ共用の資機材を整備することが必要である。</p> <p>○ 事業内容</p> <p>石狩市の市街地域に所在する消防団と常備消防、石狩市が合同で大規模な野火火災訓練を実施。訓練参加機関は、想定を基に机上訓練を実施し、火災防御訓練に対応した。また、消防団の力向上モデル事業により、火災防御訓練に使用する石狩消防団専用かつ共用の訓練用資機材を整備した。</p>				



机上訓練



放水訓練



事後検証会

○ 目標達成状況

指標	単位	当初目標値	実績値	備考
訓練説明会等	回数	2回	2回	・説明会1回 ・検証会1回
訓練参加者	人数	42人	37人	・分団員32名 ・常備消防隊員3名 ・石狩市担当者2名
訓練参加車両	台数	6台	7台	・分団車両4台 ・常備消防車両1台 ・管理車両2台
訓練回数	回数	2回	2回	・野火火災机上訓練1回 ・野火火災対応訓練1回

○ 事業成果

石狩消防団、常備消防隊、石狩市にて合同訓練を実施したことにより、火災防御に係る活動上の意思統一が図れた。また、今回整備された資機材は石狩消防団の専用かつ共用の資機材として管理することから、今後は訓練会場へ消防団員自体が車両や資機材を持ち込まずに会場入りすることが可能となり、遠方に居住する消防団員は容易に訓練に臨むことが可能となった。

その他参考
情報

※URLの記載などをお願いします。

石狩北部地区消防事務組合 石狩消防署ホームページ

<https://www.ishikarihokubu.jp/ishikari/index.html>